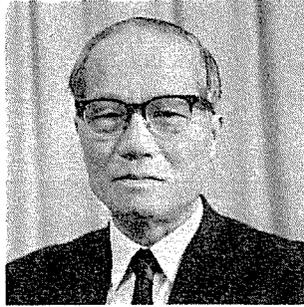


牛島信義教授著作目録

昭和46年3月

東北大学記念資料室



牛島信義教授略歴

明治41年 2月 6日	長崎県に生まる
昭和 5年 3月	東京帝国大学理学部卒業
昭和 5年 4月 1日	北礫太石油KK
〃 28年 1月20日	帝国石油KK探鉱部副部長
〃 29年 5月 1日	〃 生産部長
〃 31年 3月 1日	〃 参事
〃 32年 6月 1日	〃 地質探査部長
〃 33年11月27日	〃 中央技術研究所長
〃 34年11月20日	理学博士
〃 35年 1月 1日	東北大学教授 (理学部)

著 作 目 録

No.	発表年月	著作・論文題目 (共著者)	掲載誌名	巻 号	頁
1.	1937	北樺太オホ油田に於ける地質構造 と原油比重との関係	石油技術協会 誌	5~2	91~114
2.	1937	同上 (補遺)	石油技術協会 誌	5~3	150~152
3.	1939	北樺太カタングリ油田に於ける坑 井の湛油に関する研究	石油技術協会 誌	7~4	394~417
4.	1939	北樺太オホ油田第3層の湛油面に 就て	石油技術協会 誌	7~6	562~576
5.	1940	北樺太オホ第3層に於ける産油と 油層構造に就て	石油技術協会 誌	8~1	1~17
6.	1941	オホ油田水の研究 (第1報) 特に 塩素の分布に就て	石油技術協会 誌	9~3	248~285
7.	1952	産油率並に累計率の利用法	石油技術協会 誌	17~6	354~373
8.	1953	院内I層の産油特性(1)	石油技術協会 誌	18~5	330~340
	1954	同上 (2)	石油技術協会 誌	19~1	21~28
9.	1954	院内油田 (小国地区) の水質と地 質構造	石油技術協会 誌	19~2	46~53
10.	1957	大口油田の地質に就て	石油技術協会 誌	22~4	136~138
11.	1954	山形県に於ける地形侵食量の研究 (竹内慶彦)	地 学 雑 誌	63~1	25~32
12.	1962	八郎瀧底質および十三湖中の泥炭 かき殻のC ¹⁴ による絶対年代 (島田豆郎, 三位秀夫, 木越邦彦)	岩石鉱物鉱床 学会誌	48~3	108~111
13.	1962	八郎瀧底層の年代と石油の移動に 関する考察	岩石鉱物鉱床 学会誌	48~3	112~115
14.	1966	新潟県東山油帯の権谷層および西 山層に発達する級化砂岩の堆積学 的研究 (佐々木清隆)	岩石鉱物鉱床 学会誌	56~4	161~182
15.	1967	酒田東方山地新第三系並に東石名 坂油田R-1号 井に於ける重鉱物組 成 (渡辺雅治)	岩石鉱物鉱床 学会誌	57~3	98~110
16.	1969	油田新第三系に含まれるポルフィ リン類の堆積学的研究 1. 秋田県 矢島地区 (田口一雄, 佐々木清隆)	岩石鉱物鉱床 学会誌	61~3	77~91
17.	1963	G. W. Hodgson の石油地化学論(1)	岩石鉱物鉱床 学会誌	50~1	38~49
	1963	” (2)	石油技術協会 誌	50~2	81~92
18.	1964	D. H. Welte 氏の原油と石油母岩 との関係(1)	岩石鉱物鉱床 学会誌	53~2	67~76
	1964	” (2)	岩石鉱物鉱床 学会誌	53~3	98~110

- | | | | | | |
|-----|------|---|--------------------------------------|-------|---------|
| 19. | 1964 | 石油の成因とポルフィリン
—G.W. Hodgson氏の講演を中心
として— | 石油学会誌 | 7—10 | 735~738 |
| 20. | 1967 | 石油起原論の展望 (佐々木保雄教
授還暦記念論文集) | | 76—9 | 619~634 |
| 21. | 1968 | 地向斜堆積物に於ける石油地化学
論 (地質学論集) (田口一男) | | 1 | 53~62 |
| 22. | 1963 | The Origin of Petroleum Por-
phyrins. Pigments in Some
Crude Oils. Marine Sediments
and Plant Material of Japan.
(G.W. Hodgson K. Taguchi.
I. Shimada) | Sci Rep.
Tohoku
Univ. Sec. Ⅲ | 8 ~ 3 | 483~513 |
| 23. | 1967 | Sedimentation of Graded Sand
stones in the Shiiya and Nishi-
yama Formations, Higashiyama
Oil Belt, Niigata Prefecture,
Japan (K. Sasaki) | Sci. Rep.
Tohoku
Univ. Sec Ⅲ . | 10~1 | 1 ~19 |
| 24. | 1969 | Geochemical Significance of Por-
phyrin Pigments in the Strati-
graphic Correlation of the Neo-
gene Tertiary Rocks
I. Yashima Oil Field, Akita
Prefecture, Japan.
K. Taguch K.Sasaki | Sci. Rep
Tohoku Univ.
Sec. Ⅲ | 10~3 | 333~348 |

